

# 第7回 日本運動器理学療法学会学術大会（岡山）

2019年10月5日（土）～6日（日）参加者：西村・本田・高島

## ～ 演題名 ～

TKA患者の術前 TUG-T は術後の日常生活に影響を及ぼすか  
高島 崇義

コリジョンスポーツ選手に対する肩関節脱臼術後の予後調査  
～競技復帰後の恐怖心に着目して～  
西村 勇輝

腱板断裂保存療法患者の夜間時痛に影響を及ぼす因子の検討  
本田 遼太郎

## ～ 印象記 ～

今回、膝の人工膝関節についての発表をしてきました。内容としては、手術前の立ち座り動作、歩行動作が手術後の日常生活に与える影響を及ぼすかということについての調査です。結果、立ち座り動作が深く日常生活動作の改善に関係していることが分かりました。

私のセッションは、ポスター発表ということもあり多くの他施設の先生方からお声をかけていただき、たくさんの意見交換をすることができとても有意義な時間を過ごすことができました。

この学会で得た知識を今後の臨床現場において活用していき今後も南川整形外科病院の代表として学会で発表していきたいと思えます。

